

命を守り育む医師を目指して



# 研修医だより

初期研修医1年目 岩田 雅人  
(H31年3月島根大学医学部卒)



爽やかな秋風が吹く季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今月の研修医だよりの担当をさせて頂く、浜田医療センター初期研修医1年目の岩田雅人と申します。どうぞよろしくお願い致します。

私は島根県松江市の八束町出身で、松江南高等学校を卒業後、出雲の島根大学医学部を卒業しました。幼少期育った八束町は島根県の最東であり、橋を渡れば鳥取県という立地です。幼少期から少しずつ西へ西へと島根県を移動し、この度浜田医療センターに就職となりました。穏やかな天候で自然に囲まれ、人情溢れる浜田市はどこか地元の雰囲気と似ており、とても落ち着きます。私は幼少期からサッカーをしており、今でも病院スタッフや地域の方々と毎週フットサルをしています。働きながらも運動し汗を流せる機会に恵まれ非常に嬉しく感じています。

浜田医療センターで研修を始めて、もうすぐ半年が経とうとしています。半年間を振り返ってみると、毎日が新鮮で何をとっても学びの連続でした。実際に臨床現場に出てみると、学生の頃とは全く違う責任感やスピード感に最初は圧倒されました。「まずはやってみよう」。この半年間この姿勢を意識し研修に取り組みました。その分失敗も時折ありますが、その都度上級医の先生からの的確なアドバイスがあり、心強い後ろ盾となります。上級医の先生方は忙しい合間を縫って、1つ1つの取り組みに対して丁寧にフィードバックしてくださり、こういったありがたい環境があり半年間で多くの事を学び成

長できました。指導医の先生方はもちろんの事、病院スタッフの皆様、そして何より患者様1人1人に支えていただきながら、日々勉強させて頂いています。

国家試験に合格して、そして今実際に働き始めて、研修医の身ではありますが医師という職業の難しさ、そしてやりがいを感じているように思います。まだまだ未熟であり、戸惑い悩むことも多いですが、少しでも皆様の役に立てるよう今後とも身を引き締め直して日々精進していく所存です。

現在、浜田医療センターには研修医が12人所属しており日々研鑽を積んでいます。頼りになる先輩研修医の方々、ライバルとしてまた仲間として助け合える同期に恵まれ、充実した研修ができていると感じています。研修医として残された時間を、医師としてどう力を高めていくか、まだまだ経験の浅い自分達がどのようにすれば戦力の一員として僅かでも貢献できるかを模索し、来年から研修医になる後輩の助けになれるよう、よりいっそう研修に力を入れていきたいと思っています。地域の皆様、院内スタッフの方々、今後ともご指導ご鞭撻頂ければ幸いです。

最後になりましたが、拙い文章にお付き合いいただき、ありがとうございました。天候の変わりやすい季節でございますのでくれぐれも体調を崩さぬようご自愛ください。皆様のご健康、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。